

## 4 糖尿病

### ■ 糖尿病対策の推進

#### 《現状と課題》

- ◆ 糖尿病は、脳卒中や心血管疾患等の他の疾患の危険因子となるとともに、放置すると腎症・網膜症・神経障害といった合併症を併発し、合併症が重症化すると失明あるいは人工透析治療が必要となるなど、患者や家族の生活の質を著しく低下させ、医療費増加に影響を与える生活習慣病です。
- ◆ 糖尿病の発症には、肥満のほか多量飲酒、身体活動の低下等の生活習慣が大きく関与しているとされており、発症予防のためには、県民一人ひとりが適正体重の維持、減塩・野菜摂取など食生活の改善、そして運動習慣の定着を心がけることが必要です。
- ◆ 保険者が主体となって特定健康診査を行い、メタボリックシンドロームの該当者及び予備群に対して特定保健指導を実施しています。
- ◆ 特定健康診査の受診率及び特定保健指導の実施率（終了率）は、ともに増加傾向ですが、特定保健指導の実施率（終了率）は3割未満と低い状況です。
- ◆ 健診で「糖尿病の疑い」と判定された場合でも、自覚症状が現れないことから医療機関を受診しない人も多く、また、治療が長期に及ぶことから、治療を中断する人も見受けられます。
- ◆ 血糖コントロールを適切に行うことにより合併症の発症や重症化を予防することが必要であり、専門医を中心に管理栄養士や看護師、保健師、薬剤師等の専門職種が連携し、食生活、運動習慣等の改善に向けて指導を行うことが重要です。
- ◆ 糖尿病が歯周病の進行を促したり、歯周病が糖尿病などの生活習慣病のリスクを高めるなど、糖尿病と歯や口腔の疾患の双方向的な関係が指摘されており、糖尿病の予防や重症化予防の観点から、定期的な歯科健診や歯周病治療なども重要です。
- ◆ 山形県医師会・山形県糖尿病対策推進会議と連携し、平成28年度に「山形県糖尿病及び慢性腎臓病重症化予防プログラム」を策定（令和3年3月改定）し、医療機関未受診者や治療中断者への受診勧奨、重症化リスクが高い糖尿病及び慢性腎臓病患者への保健指導などの取組を実施しています。

#### 特定健康診査及び特定保健指導の実施状況

	特定健康診査			特定保健指導			特定保健指導対象者の割合
	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	終了者数	実施率（終了率）	
平成27年	482,012人	289,226人	60.0%	43,093人	9,727人	22.6%	14.9%
令和元年	478,740人	312,352人	65.2%	48,169人	14,074人	29.2%	15.4%
令和3年	475,982人	315,667人	66.3%	46,980人	14,000人	29.8%	14.9%

資料：厚生労働省調べ（レセプトデータ情報・特定健康診査等データベース）

## 糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数の推移

		平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
実数	山形県	117人	136人	140人	132人	114人	125人
	全国	16,103人	16,492人	16,122人	16,019人	15,690人	15,271人
人口 10万対	山形県	10.57	12.42	12.93	12.34	10.75	11.93
	全国	12.88	13.23	12.98	12.95	12.72	12.44

資料：実数は(社)日本透析医学会資料より。人口10万対は厚生労働省「人口動態統計」で用いた人口を基にがん対策・健康長寿日本一推進課で集計。

## 「山形県糖尿病及び慢性腎臓病重症化予防プログラム」に基づき 医療機関から保健指導の依頼を受けた市町村数（令和3年度以降の累計）

	令和3年度	令和4年度
市町村数	9	20

## 「糖尿病透析予防指導管理料」の算定回数と全国比（SCR）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
算定回数※ <sup>1</sup>	725	751	753
全国比（SCR※ <sup>2</sup> ）	60.5	61.4	67.7

※1 算定回数：県内医療機関の「糖尿病透析予防指導管理料」に係るレセプト（診療報酬明細書）数  
資料：厚生労働省調べ（レセプト情報・特定健診等情報データベース）

※2 全国比（SCR）：上記※1に係るレセプト数を、地域間の人口規模や年齢構成の差をなくすために性・年齢で調整したスコア。全国平均を100とし、100を上回ると医療提供数が多く、100を下回ると少ないことを表す。  
資料：内閣府「医療提供状況の地域差」

## 《目指すべき方向》

- 糖尿病の発症の予防に向け、県民一人ひとりの生活習慣改善を進めるとともに、保険者を通して、特定健康診査の受診率向上を図り、ハイリスク者の発見及びハイリスク者に対する保健指導等を実施し、特定保健指導の実施率（終了率）向上に努めます。
- 「山形県糖尿病及び慢性腎臓病重症化予防プログラム」に基づき、重症化リスクの高い者に対して、医師（かかりつけ医・専門医）や歯科医師、保険者・市町村の保健師・管理栄養士などが連携して、食事や運動、禁煙、適量飲酒、口腔ケア等の生活習慣指導や血糖コントロールの確認を行い、重症化予防に努めます。
- 合併症の予防と、合併症の症状に応じた適切な医療を提供できる医療機関の整備、連携体制を充実強化します。
- 初期・安定期治療から専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療まで、適切な医療を提供できる医療連携体制を構築します。

目 標 値							
項 目	現 状	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)
特定健康診査の受診率	66.3% (R3)	67.5	68.0	68.5%	69.0%	69.5%	70%
特定保健指導の実施率 (終了率)	29.8% (R3)	35%	37%	39%	41%	43%	45%
平成20年度と比べたメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率	18.9% の減少 (R3)	21% 以上 の減少	21.8% 以上 の減少	22.6% 以上 の減少	23.4% 以上 の減少	24.2% 以上 の減少	25% 以上 の減少
「山形県糖尿病及び慢性腎臓病重症化予防プログラム」に基づき医療機関から保健指導の依頼を受けた市町村数(令和3年度以降の累計)	20 市町村 (R4)	23 市町村	24 市町村	26 市町村	27 市町村	29 市町村	30 市町村
糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数	125人 (R3)	124人	123人	123人	122人	122人	121人

[特定健康診査の受診率、特定保健指導の実施率(終了率)：

厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導等の実施状況に関するデータ」(調査周期：毎年)]

[平成20年度と比べたメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率：

厚生労働省調べ(レセプト情報・特定健康診査等データベースをもとに分析(調査周期：毎年))]

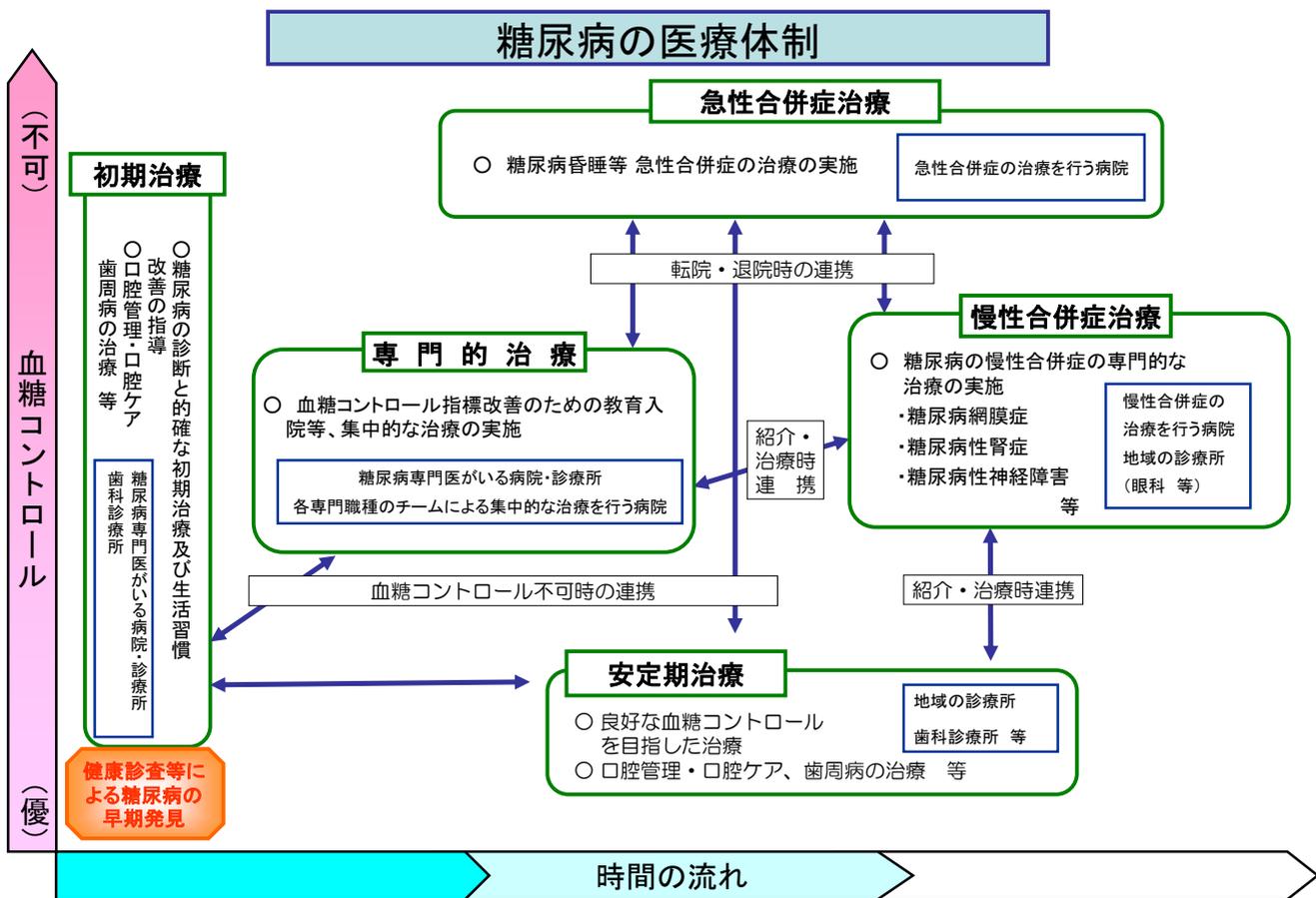
[「山形県糖尿病及び慢性腎臓病重症化予防プログラム」に基づき

医療機関から保健指導の依頼を受けた市町村数(令和3年度以降の累計)：県がん対策・健康長寿日本一推進課調べ]

[糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数：(一社)日本透析医学会資料(調査周期：毎年)]

## 目指すべき方向を実現するための施策

- ・ 県は、糖尿病の発症予防に向け、望ましい食生活の実践や運動習慣の定着、喫煙等の生活習慣の改善のため、わかりやすい健康づくり情報の提供を推進します。
- ・ 県は、県医師会や保険者協議会と連携し、特定健康診査の受診勧奨を行うとともに、保険者が、特定健康診査に基づくハイリスク者に対する保健指導を適切に実施できるよう、特定保健指導従事者の育成に努めます。
- ・ 県は、糖尿病ハイリスク者の行動変容を早い段階で促すため、健診機関と連携し、会議や研修の場を活用して、健診当日の初回面接の実施といった優良事例やその実施に向けた課題等を共有することで、特定保健指導の実施率(終了率)向上に努めます。
- ・ 県は、「山形県糖尿病及び慢性腎臓病重症化予防プログラム」に基づき、保険者等の関係機関と連携して、医療機関未受診者や治療中断者に対し、受診勧奨を行います。
- ・ 県は、糖尿病等で治療中の者のうち重症化リスクが高い者に対して医師(かかりつけ医・専門医)や歯科医師、市町村(保健師・管理栄養士)などが連携して、食事や運動、禁煙、適量飲酒、口腔ケア等の生活習慣指導や血糖コントロールの確認を行い、重症化予防や人工透析への移行防止に努めます。
- ・ 県は、県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、県看護協会及び県栄養士会等と連携し、多職種連携体制の構築を推進するとともに、初期治療から安定期治療、専門治療、急性増悪期治療、慢性合併症治療まで、適切な医療を提供できる医療連携体制の構築を推進します。



糖尿病の医療体制

	【初期・安定期治療】	【専門的治療】	【急性合併症治療】	【慢性合併症治療】
機能	重症化予防のための初期・安定期治療	専門的治療を必要とする患者への対応	急性合併症の治療	慢性合併症の発症予防・治療、重症化予防
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●糖尿病の診断及び生活習慣指導の実施</li> <li>●良好な血糖コントロールを目指した治療</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教育入院等の集中的な治療による、血糖コントロール指標の改善</li> <li>●1型糖尿病や妊娠糖尿病等に対する専門的治療の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●糖尿病昏睡等急性合併症の治療実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●糖尿病の慢性合併症に対する専門的治療の実施</li> <li>●糖尿病の慢性合併症の発症予防・重症化予防のための検査・指導の実施</li> </ul>
求められる事項の目安	<ul style="list-style-type: none"> <li>●糖尿病の診断及び専門的指導</li> <li>●75gOGTT、HbA1c等糖尿病の評価に必要な検査の実施</li> <li>●食事療法、運動療法及び薬物療法による血糖コントロール</li> <li>●低血糖時及びシックデイの対応</li> <li>●専門的治療等を行う医療機関等と診療情報や治療計画を共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●75gOGTT、HbA1c等糖尿病の評価に必要な検査の実施</li> <li>●食事療法、運動療法を実施するための設備</li> <li>●各専門職種チームによる、食事療法、運動療法、薬物療法等を組み合わせた教育入院等の集中的な治療(心理問題を含む。)の実施</li> <li>●糖尿病患者の妊娠への対応</li> <li>●初期・安定期治療、急性・慢性合併症治療を行う医療機関等と診療情報や治療計画を共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●糖尿病昏睡等急性合併症の治療に関する24時間対応</li> <li>●食事療法、運動療法を実施するための設備</li> <li>●初期・安定期治療、専門的治療、慢性合併症治療を行う医療機関等と診療情報や治療計画を共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●慢性合併症の専門的な検査・治療の実施</li> <li>●糖尿病網膜症に対する、専門的検査・手術等の実施</li> <li>●糖尿病性腎症に対する、専門的検査・透析等の実施</li> <li>●初期・安定期治療、専門的治療、急性合併症治療を行う医療機関等と診療情報や治療計画を共有</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○糖尿病の発症予防</li> <li>○初期・安定期治療から、専門的医療、急性合併症治療、慢性合併症治療まで、適切な医療を提供できる医療連携体制の構築</li> </ul>			
評価目標	特定健康診査の受診率			

個別施策

数値目標

成果目標

<p>望ましい食生活の実践や運動習慣の定着、喫煙等の生活習慣の改善のため、わかりやすい健康づくり情報の提供を推進</p>
<p>特定健康診査の受診勧奨とハイリスク者に対する保健指導を適切に実施できる、特定保健指導従事者の育成</p>
<p>健診当日の特定保健指導の初回面接実施といった優良事例やその実施に向けた課題等を共有</p>
<p>「山形県糖尿病及び慢性腎臓病重症化予防プログラム」に基づき、医療機関未受診者や治療中断者に対し受診勧奨</p>
<p>重症化リスクが高い者に対して医師等多職種が連携して、生活習慣指導や血糖コントロールを実施</p>

特定健康診査の受診率	
現状値	目標値
66.3% (R3)	70% (R11)

特定保健指導の実施率	
現状値	目標値
29.8% (R3)	45% (R11)

平成20年度と比べたメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率	
現状値	目標値
18.9% の減少 (R3)	25% 以上の減少 (R11)

「山形県糖尿病及び慢性腎臓病重症化予防プログラム」に基づき医療機関から保健指導の依頼を受けた市町村数	
現状値	目標値
20市町村 (R4)	30市町村 (R11)

糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数	
現状値	目標値
125人 (R3)	121人 (R11)

糖尿病の医療体制を構築する病院(令和6年3月時点)

		初期・ 安定期治療	専門治療	急性合併症 治療	慢性合併症 治療	
二次保健医療圏	村山	国立大学法人山形大学医学部附属病院	○	○	○	○
		山形県立中央病院	○	○	○	○
		山形市立病院済生館		○	○	○
		山形済生病院	○	○	○	○
		篠田総合病院	○			○
		国立病院機構山形病院	○			
		北村山公立病院	○			○
		山形徳洲会病院	○		○	○
		東北中央病院	○	○		○
		至誠堂総合病院	○	○	○	○
		みゆき会病院	○	○		○
		尾花沢病院	○			
		小白川至誠堂病院	○		○	
		山形県立河北病院	○	○	○	○
		吉岡病院	○			
		天童温泉篠田病院	○	○	○	○
		寒河江市立病院	○	○	○	○
		天童市民病院	○	○	○	
		朝日町立病院	○	○	○	○
		西川町立病院	○	○	○	○
	矢吹病院	○	○		○	
	井出眼科病院				○	
	山形さくら町病院	○				
	若宮病院	○				
	最上	山形県立新庄病院	○	○	○	○
		新庄徳洲会病院	○		○	○
		最上町立最上病院	○	○	○	○
		町立真室川病院	○		○	
		PFC HOSPITAL	○			
	置賜	公立置賜総合病院	○	○	○	○
		米沢市立病院	○	○	○	○
		吉川記念病院	○			
		三友堂病院	○	○	○	○
		舟山病院	○	○	○	○
		公立高島病院	○	○	○	○
		川西湖山病院	○			
		白鷹町立病院	○			○
		公立置賜長井病院	○	○	○	○
		公立置賜南陽病院	○	○		○
	小国町立病院	○	○	○		
庄内	日本海総合病院	○	○	○	○	
	鶴岡市立荘内病院		○	○	○	
	庄内余目病院	○	○	○	○	
	鶴岡協立病院	○	○	○	○	
	三川病院	○				
	本間病院	○	○	○	○	
	鶴岡協立リハビリテーション病院	○				
	遊佐病院	○				